

## 平和首長会議について

### 1. 平和首長会議の設立の目的

都市相互の緊密な連帯を通じて、核兵器廃絶の市民意識を国際的な規模で喚起する取組みなどを推進し、もって世界恒久平和の実現に寄与することを目的として、広島市および長崎市が中心となり1982（昭和57）年に設立した。

世界の自治体で構成される無党派の組織であり、国連の経済社会理事会に登録されたNGOでもある。

### 2. 加盟都市数（平成29年5月1日現在）

162か国の7, 295都市が加盟  
（うち日本国内は1, 668市区町村）

### 3. 平和首長会議の主な活動内容

加盟都市と連携を図りながら以下の活動を行っている。

- ① 核兵器廃絶に向けた世界の都市への連帯の呼び掛け
- ② 2020年までの核兵器廃絶を目指す「2020ビジョン」の展開
- ③ ニュースレター・メールマガジンの発行
- ④ 加盟都市の活動内容の収集とホームページでの公表
- ⑤ 広島市・長崎市の平和宣言の加盟都市への送付
- ⑥ 総会・理事会の開催

### 4. メンバーシップ納付金

2, 000円／年

### 5. 平和首長会議の役員都市および事務局

役員都市は28都市（うち日本国内は広島・長崎の2市）

会長は広島市長、副会長は長崎市長ほか14都市

事務局は、公益財団法人広島平和文化センター 国際部平和連帯推進課

### 6. 品川区の加盟について

昨年10月実施の区議会総務委員会行政視察における委員会としての総意、および広島市長から平和首長会議への加盟のお願いがあることを踏まえ、区としても改めて検討を行った結果、「世界の都市と連帯し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続ける」という会議体の趣旨に鑑み、加盟の手続きを行っていくこととする。加盟後は、幅広く情報収集を図り、非核平和都市品川宣言事業のレベルアップにつなげていく。